

第5回 東京(関東)医薬品安全性研究会 開催のお知らせ

拝啓
時下、皆様におかれましては、益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。
『第5回東京(関東)医薬品安全性研究会』についてご案内申し上げます。今回のテーマは「安全性向上を目指して薬剤師が治療に介入するためのスキルアップ!!」です。基調講演では、薬剤師が副作用を早期に発見するための医療機関と薬局と患者の連携に関わる医療コミュニケーションにおける取り組みについてご講演をいただきます。特別講演では、精神科医による精神科領域で使用される医薬品の安全性について、臨床経験を通じて薬剤師に必要なスキルをお話いただきます。さらに、現場の薬剤師より、具体的な症例をご提示頂きながら薬剤師の関わり方とその実践についてご講演いただきます。精神科領域の薬物治療の安全性向上に貢献できるような研修会にしたいと考えております。
是非、ご参加頂きたくご案内申し上げます。ご多忙中とは存じますが、多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。

敬具

記

- 日時 : 2021年10月31日(日) 開場 12時30分 開演 13時00分～16時00分
- 方式 : Web開催 Zoom(ライブ配信)
- 定員 : 200名
- 会費 : 日本医薬品安全性学会会員 1,000円、非会員 2,000円、学生無料

開催プログラム

テーマ : 安全性向上を目指して薬剤師が治療に介入するためのスキルアップ!!

【第1部 基調講演】

座長 : 練馬区薬剤師会 顧問 / 日の丸薬局 関口 博通 先生

13時00分～14時00分

副作用早期回避に向けた薬剤師の役割～電子患者日誌を活用した地域連携推進～

演者 : 東京理科大学薬学部 嘱託教授

医療法人沖縄徳洲会 千葉西総合病院薬剤科 顧問 小茂田 昌代 先生

【第2部 特別講演】

座長 : 明治薬科大学 医薬品安全性学研究室 教授 佐藤 光利 先生

14時00分～15時00分

① 精神科治療薬の安全性について

演者 : 東北医科薬科大学医学部 精神科学 教授 鈴木 映二 先生

座長 : 東邦大学薬学部医療薬学教育センター 実践医療薬学研究室 講師 田中 博之 先生

15時00分～16時00分

② 精神科病棟における処方適正化の取り組みと患者との接し方

演者 : 東京女子医科大学病院薬剤部 薬剤師長 高橋 結花 先生

1. 参加申し込み方法

10月25日(月)までに、Google フォームにてオンラインでの事前参加登録をお願い致します。

日本医薬品安全性学会ホームページ > 本学会認定研修会 > 研修会の開催予定 > 開催案内 のページからも申し込み Google フォーム URL にアクセス可能ですのでご利用下さい。
尚、研修シール発行に限りがございますため定員に達し次第、締め切らせて頂きますことをご了承下さい。

ご不明な点に関しましては下記担当までご連絡ください。

東京(関東)医薬品安全性研究会 事務局 担当: 月岡 r-tsukioka@ainj.co.jp (TEL: 080-2683-4577)



2. 発行単位について

本研究会は以下の単位取得を予定しています。②と③はどちらか一つのお申込みとなります。

- ① 日本医薬品安全性学会の単位 (5単位)
- ② 日病薬病院薬学認定薬剤師制度 III-1(医療コミュニケーション)(2単位)。
- ③ 日本薬剤師研修センターシール (2単位)

共催 : 東京(関東)医薬品安全性研究会 / 日本医薬品安全性学会

後援 : 東京都薬剤師会 / 東京都病院薬剤師会 / 千葉県病院薬剤師会 / 練馬区薬剤師会